

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4 年 1 月 28 日 (18 : 00 ~18 : 30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 鷲尾、丹後、大島、塩崎、田中、田村、青木、和田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6 人	8 人	2 人	0 人	16 人

前回の改善計画
担当者を早めに決めて、サービス開始後の情報収集を行い、支援に生かせるようにする。 引き続き、毎日のミーティングで、情報共有し、記録にも残し、新規の方への適切な声掛けや支援につなげるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果
担当者制を廃止にした。 毎日のミーティングでの取組みは継続できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	8	7	1	0	16
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	6	8	2	0	16
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	10	5	1	0	16
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	9	5	2	0	16

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・ 毎日のミーティングで利用者情報の共有をおこなっている。ミーティングで決まったことを文章で残し、不参加者への共有、ミーティングの決定事項の確認を行っている。 ・ サービス開始前に利用者、利用者家族に支援の方針を伝え、同意を得てから支援を開始している。 ・ 利用開始時は職員から自己紹介に出向き、職員に慣れてもらうことを取り組んでいる。 ・ 家族本人から不安や悩みがある際は、口頭での話と必要時文章を作成し、対応している。 ・ 利用者、家族が不安を抱えた際は声に耳を傾け、必要な支援を行っている。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	担当者制を導入しなかった。今後も担当者制は導入しない。 担当者制で利用者を支援していくことより、チーム全員で利用者を支援するため。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	毎日のミーティングを継続する。 新規利用者開始時、1 週間ミーティングで課題がないか確認する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4 年 1 月 28 日 (18 : 00 ~18 : 30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 鷲尾、丹後、大島、塩崎、田中、田村、青木、和田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4 人	6 人	5 人	1 人	16 人

前回の改善計画	個別のカンファレンスを通して、本人の希望や目標が把握できるような話し合いを行う。 個々に係わった利用者とのエピソードをそれぞれが会議の場で積極的に発言し、本人の希望 (目標) を把握できるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	本人の目標、「～したい」というものがケアプラン上は把握ができています。チーム全体でその目標に向かって支援をできるよう情報共有をはかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	5	5	5	1	16
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	6	6	3	1	16
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	6	6	3	1	16
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	6	5	4	1	16

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者本人がしたいことを明確にもっている方にはその目標に向かい支援ができています。 ・当日実践した対応の振り返りを毎日ミーティングで共有、明日以降の対応方針を決めている、 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者自身がしたいこと (目標) と本人のできること (能力) にギャップがある際、本人のしたいことへの支援ができない。 ・利用者が本人のしたいことを明確に意識していないと、利用者自身が自身の持つ能力をフルに発揮できない。 ・利用者のアセスメント不足で、「～したい」が不明確な利用者がある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
日々の関わりが「～したい」に向かって支援ができるよう、利用者ごとの「～したい」を知る。 職員で知った「～したい」を共有。 「～したい」をサービス支援に入れる。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4 年 1 月 28 日 (18 : 00 ~18 : 30)

3. 日常生活の支援

メンバー 鷲尾、丹後、大島、塩崎、田中、田村、青木、和田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5 人	6 人	4 人	1 人	16 人

前回の改善計画	利用者様をより深く理解する為に、意識的な情報収集と職員間の情報共有・話し合いを引き続き行っていく。センター方式の導入は一つのツールなので、様式をどうするかは、学習や研修を通してよりよいものを探っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	毎日のミーティングで必要な情報共有、話し合いは行えた。 アセスメントツールは他の物を採用した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?	3	4	7	2	16
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	10	4	2	0	16
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	7	5	4	0	16
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	9	6	1	0	16
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	9	4	3	0	16

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 本人の状況に合わせた、食事、入浴等の支援を適宜見直し、修正して支援をおこなっている。 本人の気持ち、体調について毎日ミーティングとミーティングの記録で共有している 対応に変更が必要な際は即時対応している。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること センター方式を導入しなかった。アセスメントシートは他のものを導入した。 「以前の暮らし方」は 10 個以上把握できていない。聞き取りが不十分。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
ミーティングを継続して実施する。 本人の過去の聞き取りを実施する。聞き取りしたもの記録を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4 年 1 月 28 日 (18 : 00 ~18 : 30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 鷺尾、丹後、大島、塩崎、田中、田村、青木、和田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4 人	5 人	5 人	2 人	16 人

前回の改善計画
担当者を中心に、まだ充分情報収集できていない部分を把握し、スタッフの日々の対応から得られる情報や民生委員さん等から知りえた情報を記録し、ミーティングで共有し、本人の地域での生活を支援する。
前回の改善計画に対する取組み結果
担当者制は廃止した。 地域の方や民生委員、行きつけのお店と連絡をとり、本人の馴染みの生活を支援できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	4	6	6	0	16
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	5	6	5	0	16
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	3	5	7	1	16
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	3	4	8	1	16

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	これまでの生活は聞き取りを行っているため、生活スタイルの理解ができている。 馴染みのお店に継続利用できるような環境を整えている。 事業所に来られないときどのように生活しているか把握できている。 地域資源の把握ができている。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	本人の過去の人間関係の理解ができていない。聞き取りが不十分 地域の方との情報共有ができていない。 個人情報保護法案があるため、契約上施設から本人の承諾なしに個人情報を伝えられない。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	本人の過去の人間関係の聞き取りを行う。 必要時本人に承諾をとり、地域に資源と一緒に支援を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4 年 1 月 28 日 (18 : 00 ~18 : 30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 鷲尾、丹後、大島、塩崎、田中、田村、青木、和田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	8 人	6 人	2 人	0 人	16 人

前回の改善計画

利用者や家族の思いに沿った柔軟な対応を引き続き行う。利用者と利用者の気持ちを良く把握する為に、情報交換を密に行い、柔軟な対応に心掛ける。

前回の改善計画に対する取組み結果

ミーティングによる情報交換を毎日行っている。時間の変更、サービス形態の変更等当日でも柔軟に変更して実施している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	6	4	5	1	16
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	10	5	1	0	16
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	8	6	2	0	16
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	10	5	1	0	16

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

地域の資源とともに支援を行っている。
「通い」「訪問」「宿泊」を組み合わせ提供している。
日々の関わりから、本人の「変化」をミーティングと記録で共有している。
ニーズに合わせてサービスを当日変更行う等柔軟な対応をしている。

できていない点

200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

地域の資源と連携がとれていないことがある。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

毎日のミーティングを継続。
現在のサービス提供に対して、アセスメントを行い、サービス提供を随時見直す。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 1月 28日 (18:00 ~18:30)

6. 連携・協働

メンバー 鷲尾、丹後、大島、塩崎、田中、田村、青木、和田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	3人	2人	8人	16人

前回の改善計画	引き続き、地域の情報を集める為に地域包括支援センターなどのケア会議などに参加し、そこで得た情報の共有を図る。(他の職員に伝える)
前回の改善計画に対する取組み結果	部署会議で情報伝達を行ってきた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	3	2	4	7	16
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	3	2	4	7	16
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	3	3	4	6	16
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	5	1	6	4	16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること サービス担当者会議でその他のサービス機関と会議を行っている。 包括支援センター主催の会議に出席している。 地域のペットショップとパン屋のイベントに参加した。 地域住民、子どもを対象としたイベントを開催。地域住民が事業所駐車場や玄関を訪れた。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること コロナ感染対策のため、地域住民や子どもが施設の中に入ることはなかった。 ケア会議の情報に出席したが、職員に情報を伝えていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 地域包括支援センター主催の会議に参加する。 職員で得た情報を共有する。 感染対策を行いながら、地域対象のイベントを実施する。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 1月 28日 (18:00 ~18:30)

7. 運営

メンバー 鷲尾、丹後、大島、塩崎、田中、田村、青木、和田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	8人	3人	4人	1人	16人

前回の改善計画	避難訓練や地域での会議、イベントなど、コロナ感染対策を行い、感染状況を見ながら、取り組めるものは地域と共同して行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	4月に運営推進会議実施。ゆうばえから地域むけてのイベントは実施した。地域と共同のイベントは感染状況から実施しなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	8	2	1	5	16
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	7	6	1	2	16
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	8	2	2	4	16
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	7	0	5	4	16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>部署会議を通じて職員が運営に意見ができる。 職員の意見、介護者からの苦情を運営に反映している 地域向けのイベントを施設として実施している。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>地域の方から意見や苦情が寄せられなかった。 施設と地域共同での取り組みは実施できていない。コロナ禍の中、地域と施設の双方向での共同した取り組みはコロナ感染対策上実施できない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>部署会議を通じて、職員の意見を反映する。 感染対策を行い、地域の方協同でと施設のお祭りを実施する。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4 年 1 月 28 日 (18 : 00 ~18 : 30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 鷲尾、丹後、大島、塩崎、田中、田村、青木、和田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6 人	4 人	2 人	4 人	16 人

前回の改善計画	今後、外部研修はズーム研修が中心になると考え、ズーム研修を受け易い環境を整える。 部署会議の時に研修時間をとって、必要な研修を行う。 地域包括支援センターや地域のネットワークに関わる研修には出来るだけ代表で参加できるようにする
前回の改善計画に対する取組み結果	ZOOMを事業所内で実施できる環境を整えた。実際にZOOMを使用した研修に参加した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	7	3	5	1	16
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	5	5	4	2	16
③	地域連絡会に参加していますか	2	3	5	6	16
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	5	7	3	1	16

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・ ZOOM を利用した研修、講師を招いて研修、職場内研修を実施している。 ・ 事故が発生した際の手順書、事故防止の手順書を随時更新している。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 運営推進会議はコロナ感染対策で集合開催は 1 回実施。他 5 回は文章での開催となった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 施設内での研修を継続する。 職員の資格取得につながる研修を支援する。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4 年 1 月 28 日 (18 : 00 ~18 : 30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 鷲尾、丹後、大島、塩崎、田中、田村、青木、和田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	9 人	6 人	1 人	0 人	16 人

前回の改善計画	利用者についての情報交換は、場所と声の音量に気をつけて、利用者に聞かれないようにする。 ミーティングはフロアの別室 (畳の部屋又は事務室) で声に気をつけて行う
前回の改善計画に対する取組み結果	ミーティングは事務室で行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	14	2	0	0	16
②	虐待は行われていない	14	2	0	0	16
③	プライバシーが守られている	10	5	1	0	16
④	必要な方に成年後見制度を活用している	13	2	0	1	16
⑤	適正な個人情報の管理ができている	12	4	0	0	16

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 身体拘束、虐待はおこなわれていない。それにつながる不適切介護が発生しないよう研修を実施。 プライバシーが守れるよう配慮して常時対応を行っている。 成年後見制度保佐人が利用者についている。 ファイルごとに利用者の情報がまとめてある。事務所に一括管理されている。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 個人情報・プライバシーの研修未実施。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) プライバシー・虐待・個人情報について研修を実施。 研修を通して、倫理感の共有を行う。
---------------	--